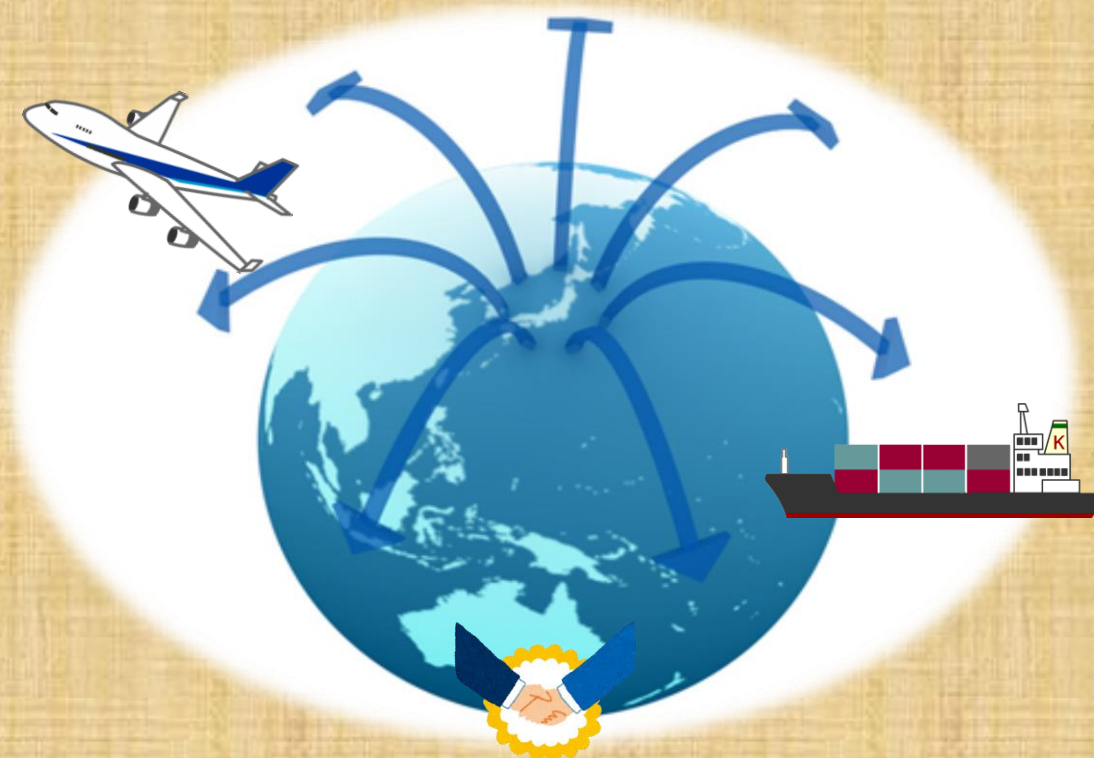


2024. 6

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（シンガポール）	1
Information	7
新着図書情報	1 3
外貿港情報（鹿児島港・川内港・志布志港）	1 4
貿易相談のご案内	2 3
通訳・翻訳/メーリングリストのご案内	2 4
新規入会会員募集のご案内	2 5

（別巻）

鹿児島税関支署管内貿易概況（3月）

アジア料理が集う屋台村「ホーカーセンター」について

一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）シンガポール事務所

所長補佐 福山 紘生

1. はじめに

皆様はじめまして。今年の4月から一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）シンガポール事務所に赴任しました福山と申します。渡航して2か月ほど経過しましたが、シンガポールの気候、食事、民族多様性など、日本とは全く異なる景色が広がる中で、日々刺激を受けながら生活しています。今後、貿易ニュース鹿児島を通じ、シンガポールの現地事情などを皆様にお届けできればと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



今回は、シンガポール赴任後、私の食生活を大いに支えている現地の屋台村「ホーカーセンター」についてお話しします。

なお、文中の意見に関する部分は、あくまで私個人の見解であることをご留意いただけますと幸いです。

2. ホーカーセンターの歴史

はじめに、この聞き慣れない単語「ホーカーセンター」についてご説明します。ホーカーセンターはシンガポール居住者であれば誰もが知っていますが、私も赴任するまでは全く馴染みのないものでした。結論から言うと、ホーカーセンターは「屋台が集まった飲食ができる空間（屋台村）」のことを指しますが、この言葉について深くご理解いただくため、はじめにその歴史から少しお話しさせていただきます。

現在のシンガポールの誕生は、19世紀はじめごろまでさかのぼります。当時、東インド会社ベンクーレン（スマトラ島）副総督だったラッフルズは、わずか150人ほどの人口の小さな漁村の地理的重要性に目をつけ、この地がイギリスとインド、さらに中国を結ぶアジア貿易の拠点になると確信しました。その後の流れは少し割愛しますが、そうしてこの地で都市建設を開始し、かつての小さな漁村は瞬く間に成長していきます。ラッフルズの予想通り、この地は中継貿易港として発展を遂げ、現在のシンガポールという国家の形へつながっていきました。そのような中、発展を続けるシンガポールには仕事を求め、特にアジアの国々から多くの移民労働者がやってきます。

そうした移民労働者向けに天秤棒（てんびんぼう）を担いだり、台車を押したりして食べ物を売り歩く人々もあり、この者たちは「ホーカー（英語で“行商人”という意味）」と呼ばれ、仕事で汗を流した移民たちに食事を提供しました。ホーカーの多くもまた、シンガポールへ移住してきた人々でした。このような経緯で誕生した行商人「ホーカー」たちは、歳月を経てもこの国に存在し続けましたが、1950年代、政府が衛生面のコントロールを強化するため、ホーカーを特定の場所に集め、ある

程度の数のホーカーたちが1か所で営業を行うよう手配します。このため、かつての行商人たちは従来の売り歩きという形から、特定の場所でそれぞれ屋台を構えて食事を提供する形へと移行していきます。こうしてできた屋台が集まる場所、いわば屋台村が、現在の「ホーカーセンター」です。

先述のとおり、「ホーカー」は、もともとは食べ物を売り歩く人々を指す言葉でしたが、今ではもっぱら食事を低廉な価格で提供する屋台のことを指し、ホーカー（屋台）が集まっている場所が「ホーカーセンター」になります。

話が長くなってしまいましたが、つまりは、移民労働者たちへの食事の提供者として「ホーカー」という人々が誕生し、1950年代、政府によって屋台とスペースを与えられ、現在のホーカーセンターが出来上がっていったのです。

3. ホーカーセンターの現在のすがた

ホーカーセンターができるまでの歴史的な経緯について簡単にお分かりいただけたかと思います。それでは、その外観はどのようなになっているのでしょうか。

一言で言うと、ホーカーセンターは「屋外にあるフードコート」といった具合です。広い空間に、飲食物が売られている屋台と、テーブル・座席が設置された共用の飲食スペースがあり、食事をする際は自分の好きな屋台で料理を購入し、空いている座席に腰かけて食べます。食事をとった後はセルフサービスで食器を片付けます。この流れも日本のフードコートによく似ています。



写真1：屋台と座席

一人で食事をするサラリーマン、家族連れ、カップル、高齢者の方々など、ホーカーセンターの場所にもよりますが、大衆食堂として国民に親しまれているだけあり、この場に足を運ぶ人は老若男女問わず様々です。ホーカーセンターは屋外にあるため基本的に暑いですが、気候を含め、現地ならではの空気を感じつつ、現地の料理をいただくことは、個人的には大きな楽しみの1つでもあります。



写真2：屋台と座席



写真3：注文の順番を待つ人々

また、営業時間はホーカーセンターによって異なりますが、基本的に朝から夜まで営業しているところが多く、中には24時間営業のホーカーセンターもあります。私の近所にあるホーカーセンターは、平日・休日問わず、夜まで多くの食事客で賑わっています。



写真4：夜も多くの人で賑わうホーカーセンター

4. ホーカーセンターで提供されている料理

本稿の“メインディッシュ”でもある、ホーカーセンターで提供されている料理についてお話しします。

タイトルに「アジア料理が集う屋台村」と記載しましたが、ホーカーセンターはまさに、様々なアジア料理（特に東アジア・東南アジアの料理）を手軽に食べることができる場所です。

先ほど歴史の話の中でも軽く触れましたが、シンガポールの発展に伴い、アジア複数の地域から多くの人々がシンガポールにやってきました。そしてホーカーとして料理を提供していた人々の多くもまさに移民でした。移民の中でも特に多かったのは中国南部からの中華系移民でしたが、それ以外にも、マレー系移民、インド系移民など、多くの地域から人々が集まったのです。それに伴い、シンガポールには多くのアジア料理が集うこととなります。歳月が流れた現在でも、ホーカーセンターで提供されている料理からはアジア各地の“色”を感じることができます。

以下、私の経験則によりますが、ホーカーセンターで見かけることの多い料理を2つ紹介します。

（1）チキンライス

日本のイメージでチキンライスを注文すると、皆様はその見た目の違いに驚くことになると思います。シンガポールのチキンライスは、鶏ガラスープで炊いたご飯の上に茹でた鶏肉を乗せ、一緒にいただく料理で、日本のものとはかなり印象が異なります。鶏肉にはタレがかけられており、味はついていますが、ソースなどをかけて自分好みの味にして食べても美味しいです。

このチキンライス、もとは、中国南部の島である海南島出身の屋台経営者が余った鶏肉の切れ端と鶏ガラスープをご飯と一緒に炊いて食べた賄い料理だったようです。チキンライスを漢字で記載すると「海南鶏飯」となります。奄美大島にも伝統料理「鶏飯」がありますが、鶏を丸ごと使った同じ鶏飯でも、地域が違くと料理方法が全く異なるのは興味深い点です。シンガポールのホーカ

ーセンターを見渡すと、1店舗は必ずチキンライスの店を見かけるといっても過言ではないほど、シンガポールではおなじみの料理となっています。



写真5, 6：チキンライス（それぞれ別店舗のもの）

（2）ラクサ

ココナッツミルク、干しエビをベースにしたスープに、かまぼこやエビなどをトッピングした麺料理です。ラーメンに少し似ている気もしますが、その味はラーメンとは全く異なります。ココナッツ特有の甘さにスパイスが効いたスープは、少なくとも私は日本では体感したことのない味でした。また、麺は比較的太めでやわらかくなっています。

ラクサの歴史は長く、15世紀にマラッカやマレーシア、シンガポールなどにやってきた中国からの移民が、地元のスパイスや中国風の調理法を組み合わせで作ったものだと言われています。中国や東南アジア諸国の人々が交わるエリアだからこそ生まれた料理だと言えます。



写真7, 8：ラクサ（それぞれ別店舗のもの）

5. ホーカーセンターの魅力

これまでホーカーセンターについて色々と述べてきましたが、現地に住む私から、この2か月間で感じたホーカーセンターの多くの魅力の中から特に2点、皆様にお伝えします。

1点目は、先ほど少しお話ししましたが、アジア各地（特に東アジア、東南アジア）の料理を手軽に食べることができることです。中華料理、マレー料理、インド料理など、ホーカーセンターはアジア各地の料理であふれています。ホーカーセンターで食事をしていると、特色ある味付けや、日本ではあまり親しみの無い食材に数多く触れることができ、海外に駐在していることを強く感じます。

なお2020年には、その多様な食文化が世代を超えてシンガポールの独自性を形成してきたことなどが評価され、ホーカーセンターは「伝統屋台“ホーカー”」として、ユネスコの無形文化遺産に登録されました。アジア各国の様々な料理を食べることができるホーカーセンターは、世界的にも魅力ある場所であると言えます。

2点目の魅力は、その安さです。ホーカーセンターは、市中のレストランに比べかなり価格が抑えられています。配膳が無く、注文から食器の片付けまで全てセルフサービス、などの部分はありますが、地元ならではの料理を低廉な価格で食べることができるのは大きな魅力です。

そして、目の前で作ってもらう出来立ての屋台の料理は美味しいものばかりです。個人的な嗜好や、特に海外ということもあり、食事が舌に合わない方もいらっしゃると思いますが、シンガポールに来た際は、是非ホーカーセンターに足を運び、異国情緒を肌で感じながら、食事をとっていただければと思います。

6. おわりに

今回はシンガポールの屋台村「ホーカーセンター」についてご紹介させていただきました。料理は、その土地で採れる食材やその土地の気候などと密接に関わっており、料理を通じて各国の特徴の一端を垣間見ることができると思います。特にシンガポールは移民国家であることもあり、様々な地域の料理を食べることができるので、それらを通じてアジア各国の特色を感じることができます。今後も、ホーカーセンターをはじめ多くの場所で食事をする機会を通じ、気付きを得ていくことができればと思います。

引き続き、シンガポールでの生活を通じて得られた情報などを皆様にお届けしていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

【参考文献】

- ・ 田村慶子. シンガポールを知るための 65 章【第 4 版】. 明石書店, 2016 年, P19-21, P64.
- ・ 田村慶子. シンガポールの基礎知識. 株式会社めこん, 2016 年, P20, P50-52.
- ・ 大塚一哉, 木下光, 丸茂弘幸. シンガポールにおけるホーカーセンターの歴史的変遷に関する研究, 2008 年, 日本建築学会論文集 第 73 巻 第 627 号 P1029-1036, P1030.
- ・ 株式会社文化科学研究所. 日本の食文化等実態調査（令和 2 年度）. 文化庁ホームページ. 2021/03.
https://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/syokubunka/index.html（最終検索日：2024 年 5 月 17 日）.
- ・ 林じゅん子. “シンガポールの San Laksa Steamboat でしか食べられないラクサ鍋！お得な鍋セットのプロモーションあり！” . WEEKLY SingaLife. 2023/07/23. <https://singalife.com/category/81533/>（最終検索日：2024 年 5 月 17 日）.

【Information】

「南の宝箱鹿児島輸出商談会2024/From Kagoshima to the World/至上臻品, 送達全球」参加者募集のご案内

鹿児島県貿易協会では、豊富で良質な本県産品について、海外における更なる認知度向上と販路開拓を図るため、下記のとおり国内外バイヤーとの商談会を開催いたします。つきましては、参加を希望される場合は、下記オンライン申請ページよりお申し込みくださるようお願いいたします。

【日 時】 令和6年10月15日(火)9:00～17:00(受付8:30～)

【場 所】 鹿児島サンロイヤルホテル2階 (太陽の間・開間の間・高隈の間)

【方 法】 自由商談(午前)及び個別商談(午後)の併用方式

【出展料】 1. 1万円/2m*2mブース(貿易協会会員)

2. 2万円/2m*2mブース(非会員)

※会員様と非会員様で出店料が異なりますので、ご注意ください。

【申込締切】 令和6年8月29日(木)

【商談概要】 今年度から食品に加え、伝統的工芸品・生活用品も対象となります。

※お申込みはこちらから。

<https://shinsei.pref.kagoshima.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=Fdpa5uQL>

お問い合わせ

公益社団法人 鹿児島県貿易協会 (担当:伊東・松脇)

TEL: 099-251-8484

E-mail: kibc1@kibc-jp.com

【助成金】「がんばる企業の新製品等販路拡大助勢事業」のご案内

かごしま産業支援センターでは、自ら開発した新商品・新製品の海外展開を視野に入れた販路開拓のために、国内で開催される海外バイヤーが参加する企業間取引(BtoB)の商談会・展示会への出展に係る経費を助成します。県内中小企業の皆さまのご応募をお待ちしております。

【募集期間】 令和6年4月19日(金)～令和6年6月28日(金) 午後5時まで
ただし、各月末日で締め、翌月開催する審査会で採否を決定します。
交付決定額が予算額に達した場合、募集期間内であっても募集を終了します。

【補助率】 対象経費の2/3以内

【交付限度額】 50万円

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://www.kisc.or.jp/cat-sangyou/60621/>

お問い合わせ

(公財)かごしま産業支援センター 産業振興課

TEL: 099-219-1272

E-mail: ikusei@kisc.or.jp

【Information】

【補助金】「海外商談会出展支援事業」のご案内

海外企業との取引拡大を検討している県内中小製造業者を対象に、海外商談会等へ出展する際の経費の一部を助成します。ぜひ、ご応募ください。

【補助対象】 県内に主たる事業所を有している中小製造業者

【補助率】 1／2以内

【補助上限】 50万円

【対象経費】 (1)出展料・小間料 (2)ブースの装飾費 (3)使用料(会場の電気使用料等)
(4)出展製品の輸送費 (5)旅費・宿泊費 (6)印刷製本費 (7)通訳料
(8)商談アドバイザー料

【募集期間】 令和6年4月1日(月)～令和6年12月27日(金)

※詳細・お申込みはこちらから。

https://www.pref.kagoshima.jp/af03/kaigaisyoudannkai_2024.html

お問い合わせ 県庁産業立地課 ものづくり支援係

TEL:099-286-2970

E-mail:monozukuri@pref.kagoshima.lg.jp

JETRO「食品輸出商談会 at アグリフードEXPO/ジャパン・インターナショナル・シーフードショー」参加事業者募集のご案内

ジェトロでは、日本産農水産物・食品の取扱いを希望する海外バイヤーを日本に招へいし、8月21日(水)～22日(木)の2日間、東京ビッグサイトで開催される食品見本市「アグリフードEXPO」(主催:日本政策金融公庫)の会場内にて、対面式での食品輸出商談会を開催します(農林水産省補助事業)。今回は、世界14カ国15名のバイヤーが参加予定です。本商談会は、日本国内にいながら世界各国のバイヤーと直接商談ができる貴重な機会です。アグリフードEXPOやジャパン・インターナショナル・シーフードショーの出展者はもちろんのこと、非出展者の方にも、本商談会にお申込みいただけます。新たな海外取引先を開拓したい、輸出を拡大したいという意欲のある事業者の皆様の参加をお待ちしております。

【会 期】 2024年8月21日(水)10:00～17:00

2024年8月22日(木)10:00～16:00 ※上記日程の中で国内事業者とバイヤーの商談を設定します

【場 所】 東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-11-1)

【対象商品】 日本の農水産物・食品全般

【応募対象】 日本の農水産物・食品の輸出に意欲のある農林漁業者、農業法人、食品加工業者、流通(輸出)事業者

【参加費】 無料 ※商談に使用する資料、試食試飲用のサンプル等の準備など、本商談会への参加により発生する諸費用については、参加者ご自身にてご負担ください。

【申込締切】 Step1 :2024年6月5日(水)12:00(正午) Step2 :2024年6月7日(金)12:00(正午)

※詳細・お申込みはこちらから。 <http://www.jetro.go.jp/events/afb/c8bb3713a3815647.html>

お問い合わせ ジェトロ農林水産食品部 事業推進課

商談会運営事務局(担当:杉本祥子、及川、田野実、太田)

TEL:03-3582-8356 E-mail:afb_shoudankai@jetro.go.jp

【Information】

JETRO「『Industrial Transformation Mexico (ITM) 2024』ジャパン・パビリオン出品募集」のご案内

製造業の自動化とDX化を進めるための産業見本市「Industrial Transformation Mexico (ITM) 2024」が、本年10月にメキシコ・グアナファト州レオン市で開催されます。開催6回目となる今年は、昨年を上回る25,000人を超える来場者が見込まれます。ジェトロは昨年に引き続き、ジャパン・パビリオンを設置します。日本の質の高い製品や技術を紹介する絶好の機会であり、メキシコ等中南米諸国における海外展開にご活用いただきたく皆様にご案内します。

【会 期】 2024年10月9日(水)～11日(金)

【会 場】 ポリフォルム・レオン (メキシコ・グアナファト州レオン市)

【募集分野】 製造業の自動化やデジタル化の技術・機器・ソフトウェア、スマートロジスティクスやサプライチェーンのための技術・機器・ソフトウェア、製造業のためのDX関連ソリューション、エネルギーソリューション、機械・工具等

【出品料】 470,000円／1小間(6平米) 中堅・中小企業料金 標準ブース(統一装飾デザイン)
940,000円／1小間(6平米) 一般料金 標準ブース(統一装飾デザイン)

【申込締切】 2024年6月21日(金) 日本時間17:00まで

※詳細・お申込みはこちらから。 <http://www.jetro.go.jp/events/itm2024>

お問い合わせ

日本貿易振興機構(ジェトロ) 海外展開支援部 フロンティア開拓課
新興国ビジネス支援班 担当: 山中、八郷、大井、望月
TEL: 03-3582-5242 E-mail: ODD1@jetro.go.jp

JETRO「中・東欧最大級の産業機械関連の見本市『国際エンジニアリングフェア(MSV 2024)』(チェコ・ブルノ)」のご案内

“欧州の製造業の集積地”であるチェコ共和国で毎年開催される、「国際エンジニアリングフェア(MSV 2024)」は、2024年で65回目を迎える、中・東欧最大級の産業機械関連の見本市です。ジェトロは、当見本市にジャパン・パビリオンを設置し、欧州における販路開拓・市場拡大を目指す皆様をサポートします。皆様のご参加をお待ちしています。

【会 期】 2024年10月8日(火)～11日(金)※各日10:00～18:00

【会 場】 Brno Exhibition Centre (チェコ・ブルノ)

【募集規模】 出品社数 10 社(予定)※審査あり

【出品対象】 鉱業、金属、セラミック、ガラス/機械材料、部品/油圧・空圧制御、冷却・空調技術/電力・電気工学分野/エレクトロニクス、オートメーション、計測技術/環境技術/研究開発、技術移転、金融その他のサービス/輸送管理、工業用梱包、物流倉庫管理/化学技術/インダストリー4.0、デジタル(スマート)ファクトリー、プロセス統合、ITソリューション 他

【出品料】 無料 ※出品料、出品要件等の詳細については、下記URLを必ずご確認ください。

【申込締切】 2024年6月28日(金)17:00まで

※詳細・お申込みはこちらから。 <https://www.jetro.go.jp/events/odc/84c49ad8783329dd.html>

※MSV 2024 - International Engineering Fair

<https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/136277>

お問い合わせ

ジェトロ海外展開支援部 販路開拓課 (担当: 塩田、山道、小松、軍司)
TEL: 03-3582-4631
E-mail: mono@jetro.go.jp

【Information】

TAITRA「台湾国際フランチャイズブランド加盟商談会」のご案内

食のパラダイス台湾では、フランチャイズブランドが3,000以上あり、中には日本で知られてない美食も数多くあります。この機会に本場の台湾の飲食フランチャイズブランドと商談してみませんか？

【開催日程】 2024年9月20日

【会 場】 台北世界貿易センター

【商談品目】 台湾飲食フランチャイズ ブランドへの加盟...他

【申込締切】 2024年7月19日

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://fukuoka.taiwantrade.com/event/detail.jsp?id=32411>

お問い合わせ

台湾貿易センター福岡事務所 担当者:劉

TEL:092-472-7461 FAX:092-472-7463

E-mail: fukuoka@taitra.org.tw

TATRA「2024年版台湾国際見本市スケジュール」のご案内

下記にて今年の台湾国際見本市の年間スケジュールを配布しております。

<https://fukuoka.taiwantrade.com/news/detail.jsp?id=72842>

※日程は変更される場合があります。

お問い合わせ

台湾貿易センター福岡事務所

TEL:092-472-7461 FAX:092-472-7463

E-mail: fukuoka@taitra.org.tw

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
6月4日(火)～ 6月7日(金) 東京ビッグサイト	FOOMA JAPAN 2024 【食品加工・製造・生産技術、品質管理、包装】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/132858
6月5日(水)～ 6月7日(金) Aichi Sky Expo (現地・オンライン同時開催)	AXIA EXPO 2024 【エネルギー、情報・通信、先端技術】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/133966
6月5日(水)～ 6月7日(金) 幕張メッセ	Japan Drone 2024 / 次世代エアモビリティ EXPO 2024 【航空、物流、情報・通信、光学、コンピュータ、機械】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/132859
6月11日(火)～ 6月12日(水) 神戸国際展示場3号館	エンジンフォーラム神戸2024 【工作機械、製造・生産技術、輸送】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/133708
6月12日(水)～ 6月14日(金) 東京ビッグサイト	インテリア ライフスタイル 【家具・インテリア用品、家庭用品】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/129188
6月12日(水)～ 6月14日(金) 東京ビッグサイト	JPCA Show 2024 (国際電子回路産業展) - プリント配線板技術展 【機械・工業技術、電気・電子、先端技術、物流、環境】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/132889
6月12日(水)～ 6月14日(金) パシフィコ横浜	画像センシング展2024 【光学、光工学、レーザー技術・機器、通信】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/134006
6月12日(水)～ 6月14日(金) 東京ビッグサイト	第25回実装プロセステクノロジー展 2024 【機械・工業技術、電気・電子、先端技術】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/132885
6月19日(水)～ 6月21日(金) 東京ビッグサイト	第7回 航空・宇宙機器 開発展 【航空・宇宙関連機器、設備、先端技術】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/132898
6月19日(水)～ 6月21日(金) 東京ビッグサイト	第8回 “日本の食品”輸出EXPO 【農林水産・食品、食・飲料、食品加工】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/132892

※掲載されている見本市情報(開催時期や内容)は主催者により変更、延期、中止されることがあります。

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
7月2日(火)～ 7月5日(金) ベトナム / ホーチミン	MTA VIETNAM 2024 【機械・工業技術、金属製品、工作機械】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/133591
7月4日(木)～ 7月7日(日) 米国 / ロサンゼルス	AX 2024 - Anime Expo【映像、ゲーム、音楽】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/133674
7月6日(土)～ 7月8日(月) ドイツ / ミュンヘン	TrendSet Summer 2024 【家具・インテリア用品、家庭用品、ギフト用品】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/133654
7月8日(月)～ 7月10日(水) 中国 / 上海	electronica China 2024 【電気・電子(製品、機器)、製造・生産技術】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/133608
7月17日(水)～ 7月19日(金) マレーシア / クアラルンプール	MIFB 2024 - Malaysian International Food & Beverage Trade Fair 【食・飲料、食品加工】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/133355
7月22日(月)～ 7月26日(金) 英国 / ファーンボロ	Farnborough International Airshow 2024 【航空・宇宙関連機器、先端技術】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/126421
7月23日(火)～ 7月25日(木) 米国 / ラスベガス	Cosmoprof North America 2024 Las Vegas 【化粧品、美容関連用品、包装】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/133672
7月23日(火)～ 7月26日(金) インドネシア / ジャカルタ	FHI 2024 - Food & Hospitality Indonesia 【食・飲料、食品加工、サービス】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/131767
7月25日(木)～ 7月28日(日) 台湾 / 台北	Bio ASIA-Taiwan Exhibition 2024 【医療・病院用機器、製薬、健康】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/133600
7月29日(月)～ 7月31日(水) 中国 / 北京	CIBE 2024 - China (Beijing) International Beauty Expo 【化粧品、美容関連用品、保健用品】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/134196

※掲載されている見本市情報(開催時期や内容)は主催者により変更、延期、中止されることがあります。

新 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。
掲載されている資料は自由に閲覧することができます。

★ライブラリーでは、設置してあるパソコンを自由にご利用いただき、インターネットを使って貿易に関する情報を入手できます。

※セキュリティの為、一部閲覧できないサイトもございます。

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望も受け付けております。
揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー新着図書(R6.4.21～R6.5.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	財界九州 5月号 No.1195	株式会社財界九州社	2024/04/22
2	鹿児島税関支署 管内貿易概況(令和6年3月分)	鹿児島税関支署	2024/04/25
3	TSR情報 No.2997	株式会社東京商工リサーチ	2024/04/26
4	AIBAだより 第112号	一般社団法人貿易アドバイザー協会	2024/05/01
5	TSR情報 No.2998	株式会社東京商工リサーチ	2024/05/02
6	台湾情報誌 交流 2024年4月 vol.997	公益財団法人日本台湾交流協会	2024/05/02
7	JBIC Today APRIL 2024	株式会社国際協力銀行	2024/05/08
8	TSR情報 No.2999	株式会社東京商工リサーチ	2024/05/10
9	商工連ニュース みなみ風 第561号	鹿児島県商工会連合会	2024/05/10
10	月刊グローバル経営 5月号 No.478	一般社団法人日本在外企業協会	2024/05/13
11	化粧品・医薬部外品の輸入・販売マニュアル 2024	一般社団法人対日貿易投資交流促進協会	2024/05/15
12	家庭用化学製品の輸入・販売手続き	一般社団法人対日貿易投資交流促進協会	2024/05/15
13	小口輸入向け 最適な輸送手段の選び方 2024	一般社団法人対日貿易投資交流促進協会	2024/05/15
14	Guide to Food Import 2023	一般社団法人対日貿易投資交流促進協会	2024/05/15
15	電池の輸入と販売 2024	一般社団法人対日貿易投資交流促進協会	2024/05/15
16	輸入ビジネスと知的財産権の基礎 Q&A (改訂版)	一般社団法人対日貿易投資交流促進協会	2024/05/15
16	TSR情報 No.3000	株式会社東京商工リサーチ	2024/05/17
17	KER Vol.410	株式会社九州経済研究所	2024/05/20
18	飛龍 日本香港協会ニュース No.106	日本香港協会	2024/05/20

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備
電源プラグ 60本 対応可能、リーチスタッカーにてCY作業



鹿児島の物流の中心地鹿児島港（谷山）発着 **琉球海運(株)** 運航スケジュール

鹿児島発 毎週木曜日 13時～
高雄発 毎週日曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)
鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【ランプウェイ荷役（船内へシャーシで船積み）】

台湾（高雄港）を拠点に、世界各国へ輸出入コンテナのサービスを行います。

【お問い合わせ先】 ㈱共進組 海外営業部 担当 日高 TEL 099-203-0022

鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4 “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>”

*** 薩摩川内港（川内港）から世界へ!! ***

3 航路週5便で運航！！

1. 国際定期コンテナ航路について

現在、薩摩川内港には、OOCL による国際戦略港湾（神戸）と結ぶ国際フィーダー航路、興亜 LINE（日本総代理店・株式会社シノコー成本）、高麗海運(KMTC)による韓国（釜山）航路、3 航路週5 便の国際定期コンテナ航路が開設されており、安定したサービスを提供しております。

鹿児島県西部地域の企業へのメリットとして、薩摩川内港を利用することによる国内輸送費の削減、OOCL、興亜 LINE、KMTC のサービスネットワークによる東南アジア／中国／台湾等へのコンテナサービスの利用が可能であり、更に、全世界との物流ルートが確保されます。

■航路



航路概要及び船社紹介

3航路 週5便で運航!!

機能充実(ハーバークレーン更新)、利便性向上の薩摩川内港

▶ 運航スケジュール ◀

韓国(釜山)航路 (興亜LINE) HEUNG-A LINE

毎週水曜・金曜 週2便体制

(1便目)
釜山 → 志布志 → 長崎 → 薩摩川内 → 八代 → 伊万里 → 釜山
(月) (火) (水) (木) (金)

(2便目)
釜山 → 伊万里 → 三池 → 薩摩川内 → 釜山
(水) (木) (金)

韓国(釜山)航路 (高麗海運) KMTC

毎週火・水曜日 週2便体制

(1便目)
釜山 → 長崎 → 八代 → 熊本 → 薩摩川内 → 釜山
(日) (月) (火) (水) (金)

(2便目)
釜山 → 伊万里 → 門司 → 徳山 → 薩摩川内 → 釜山
(金) (土) (日) (月) (火) (水)

釜山 → 松山 → 伊予 → 広島
(日) (土) (金) (木)

国際フィーダー航路

毎週日曜日・週1便体制 (最大週3便)

神戸 ↔ 薩摩川内 (土)

※国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便



《 船 社 》
【興亜LINE株式会社】(韓国)
HEUNG - A LINE CO.,LTD.
《 日本総代理店 》
【株式会社シノコー成本】
SINOKOR SEIHON CO.,LTD.
〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目13-10日本橋サンライズビル2F
TEL: 03-3273-4981 FAX: 03-3281-8605
川内港代理店
【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町360-16
TEL: 0996-31-2521 FAX: 0996-31-2522



《 船 社 》
【高麗海運株式会社】(韓国)
Korean Marine Transport Co.,LTD.
《 日本総代理店 》
【高麗海運ジャパン株式会社】
〒105-0004 東京都港区新橋1丁目18-16
TEL: 03-3500-5055
川内港代理店
【中越物産株式会社】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原360-21
TEL: (0996)26-3335 FAX: (0996)26-3310



《 船 社 》
【OOCL(オリエントオーバーシーズコンテナライン)】(香港)
ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD.
JAPAN BRANCH
《 国内運航 》
【井本商運株式会社】
IMOTO LINES CO.,LTD.
〒650-0035 神戸市中央区浪花町59神戸朝日ビル22F
TEL: 078-322-1600 FAX: 078-322-1620
川内港代理店
【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町360-16
TEL: 0996-31-2521 FAX: 0996-31-2522

乙仲業務・通関業務

【鹿児島海陸運送株式会社 谷山営業所】
〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港3-1-13
TEL: 099-262-0005 FAX: 099-262-0070

株式会社 共進組 外航事務所
〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目24
TEL: 099-203-0794 FAX: 099-260-0795

株式会社 上組 鹿児島支店
〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄3丁目19-3
TEL: 099-269-4523 FAX: 099-267-7838

運航スケジュール

※中国定期コンテナ航路、台湾定期コンテナ航路については、休止中

	日	月	火	水	木	金	土
入 港	1 便		1 便	2 便		1 便	
行 先	神戸	—	釜山	釜山	—	釜山	—

2. 川内港唐浜地区整備 国直轄事業化

令和3年度、唐浜地区国際物流ターミナル整備が決定し、長さ230m、水深12m岸壁を設置し、岸壁は25年度、全体は27年度完成予定です。

これにより、**3万トン級の原木運搬船**、**2万3千トン級のコンテナ船**が入港可能となります。

また、平成27年3月には、南九州西回り自動車道の『薩摩川内高江ICー薩摩川内都IC』が開通し、『鹿児島ー薩摩川内水引』間が全線開通したことから、薩摩川内港への交通アクセスが更に充実しました。

川内港初の 国直轄事業化(港湾計画)の概要



国際物流拠点化へ

今回計画での
主な対応

〈物流・産業〉

- ・新たな用地造成、コンテナ・原木を扱う多目的ターミナルの整備
- ・用地造成等とあわせた機能配置の再編、貨物保管機能の拡充
- ・物流機能強化とあわせた原木輸出に係る港湾間連携

〈安全・安心〉

- ・緊急物資輸送、地域産業の事業継続に資する耐震強化岸壁の整備
- ・内港エリアにおける小型船の収容施設の整備

地区名	総事業費	事業区分	施設名	全体数量	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
唐浜地区	160億円	直轄	岸壁(水深12m)(耐震)	230	m							
			航路・泊地(水深12m)	22.0	ha							
		起債	泊地(水深12m)	1.1	ha							
			ふ頭用地	5.0	ha							
			荷役機械	1	基							

暫定供用

3. 薩摩川内港貿易補助金

①補助対象者

川内港において外貿定期コンテナ船（内航フィーダーコンテナ船を含む）又はその他外国船を利用し、外国との商取引を行う企業（個人経営者含む）に対して交付する。

②補助金

新規利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 10万円 ■1年度当たりの上限額 10万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 2万円 ■1年度当たりの上限額 50万円
リーファコンテナ加算	■コンテナ貨物（1個当たり） 1万円加算
産直港湾農産品加算	■コンテナ貨物（1個当たり） 1万円加算
薩摩國農産品加算	■コンテナ貨物（1個当たり） 2万円加算
新規・継続利用事業者	■バラ貨物（1Kg当たり） 1円 ■1年度当たりの上限額 40万円

※製紙原材料であるチップの貿易活動は対象外となります。

※新規利用事業者：川内港貿易補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

※薩摩國農産品加算は、薩摩國広域輸出促進協議会を構成する自治体内で収穫、生産又は製造された農産品の輸出を対象とする。

4. 薩摩川内港木材輸出促進補助金

①補助対象者

薩摩川内港を利用して木材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。
 なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

②補助金（常熟港外）

新規利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 3万円 ■1年度当たりの上限額 90万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物（1Kg当たり） 1円 ■1年度当たりの上限額 90万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とし、1年度あたり2回を上限とする
燻蒸加算 （新規・継続利用事業者）	■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり3回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部（薩摩川内市港町）に限る。 ■バラ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり2回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部（薩摩川内市港町）に限る。

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けていない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

③補助金（常熟港）

新規利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 5万円 ■1年度当たりの上限額 150万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物（1Kg当たり） 1円 ■1年度当たりの上限額 180万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とし、1年度あたり4回を上限とする

燻蒸加算 (新規・継続利用事業者)	■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり3回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。 ■バラ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり4回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。
---	---

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けていない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

5. 薩摩川内港製材輸出促進補助金

①補助対象者

薩摩川内港を利用して製材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。

なお、川内港貿易補助金及び川内港木材輸出促進補助金との重複受給はできません。

②補助金

新規利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 6万円 ■1年度当たりの上限額 180万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物(1Kg当たり) 2円 ■1年度当たりの上限額 100万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり50万円を上限とし、1年度あたり2回を上限とする

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金及び川内港製材輸出促進補助金の交付を受けていない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金及び川内港製材輸出促進補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

6. 小口混載サービス利用促進補助金

①補助対象者

川内港を利用した外貿定期コンテナ船を利用する利用運送事業者（第2種）による小口混載サービスを受けた事業者（個人事業者含む）。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

②補助金

小口混載利用事業者	■小口コンテナサービス利用（1回当たり）1万円 ※1交付対象者当たり10回までを上限とする
-----------	---

7. 川内港農産品輸出促進トライアル補助金

①補助対象者

川内港を利用し、新たに農産品の輸出に取り組む事業者、または、新たな国・地域へ農産品の輸出に取り組む企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

②補助金

補助対象経費	■国内での輸送に要する経費 ■川内港から仕向港への会場輸送に要する経費 ■国内荷役・梱包・保管等に要する経費 ■通関・検疫等の輸出手続きに要する経費
補助額	補助対象経費に1/2とする。ただし、1補助対象者1年度あたり20万円を上限とする。

8. リーファークンセントの口数について

440V：25口（令和2年度増設しました）

9. リーファコンセント利用促進補助金

川内港冷蔵・冷凍用電源施設（リーファコンセント）を利用した事業者（個人事業者含む）

リーファコンセント利用事業者	■鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設（リーファコンセント）料の1/2 ※鹿児島県港湾管理条例で1時間 350 円となっているリーファコンセント使用料1/2 助成することで1時間あたり 175 円とする。
----------------	---

10. 川内港内航移出入モーダルシフト補助金

①補助対象者

川内港において内航定期コンテナ船を利用し、内国貨物を移出入した荷主（個人経営者を含む）に対して交付する。

②補助金

新規・継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 1万円 ■1年度当たりの上限額 20万円
------------	---

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

11. 川内港海外展開支援補助金

①補助対象者

川内港を利用し市内産品の販路拡大による海外展開を図ろうとする事業者に交付するものとする。

②補助金

補助対象経費	■参加料、渡航費、宿泊費、搬送経費、検査料、通訳料、相談料 ■出展用パンフレット等の制作経費 ■その他会長が必要と認める経費
補助額	■補助対象経費額の2分の1 ■1年度当たりの上限額 1補助対象者20万円

【問い合わせ先】

薩摩川内市貿易振興協会（薩摩川内市国際交流センター内）

TEL・FAX 0996-25-3300

薩摩川内市 経済シティセールス部 産業戦略課

TEL 0996-23-5111（内線5771）FAX 0996-20-5570

志布志港～南九州における国内外との物流拠点～

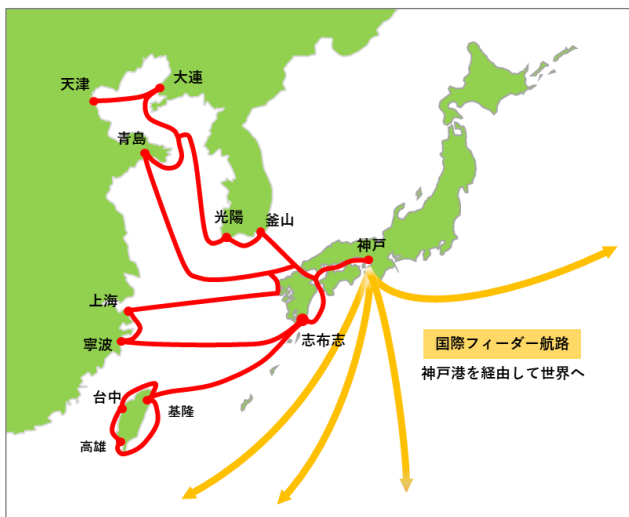
1 志布志港について

志布志港は、九州南東部の太平洋に面した地理的優位性と国内有数の農畜産地域である南九州地域を背後に有し、南九州地域における国内外の物流拠点、飼料供給基地として背後地域の産業を支えています。



2 世界とつながる航路ネットワーク

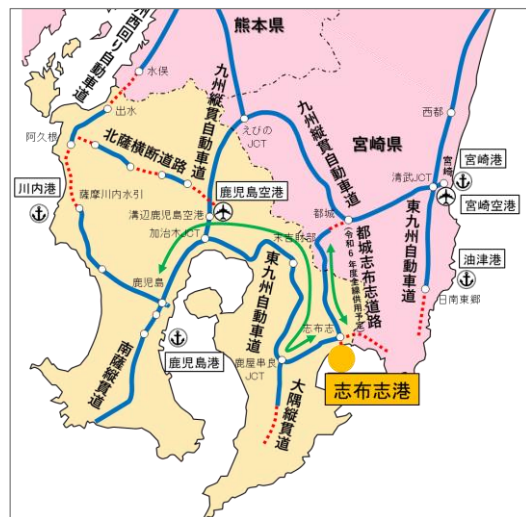
志布志港では、外貿定期コンテナ航路が、中国、台湾、韓国と国際フィーダー航路を含めた4航路週10便体制で就航しており、神戸や釜山でのトランシップにより世界各国と結ばれています。また、大阪、東京、沖縄等を結ぶ内航フェリー・RORO船も充実しております。



3 交通ネットワークの整備

東九州自動車道や都城志布志道路（令和6年度全線供用予定）など広域道路ネットワークの整備により、志布志港へのアクセス性が向上しています。

志布志港を活用し、モーダルシフトをより一層進めることでカーボンニュートラルの実現やトラック運転手の労働時間規制への対応が期待されます。

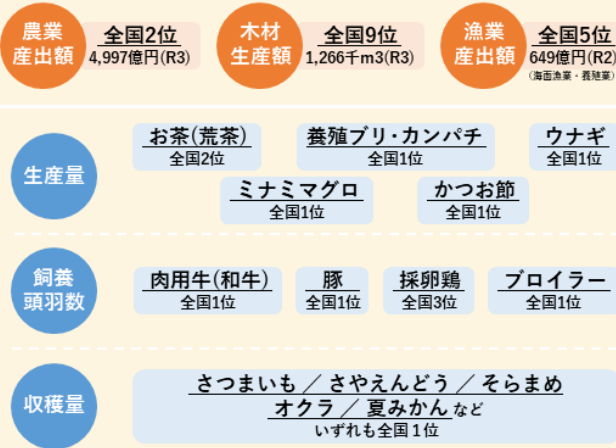


4 産直港湾

志布志港では、背後地域が農林水産物の一大生産地となっているポテンシャルを活かし、新若浜地区国際コンテナターミナルを活用した農林水産物・食品の輸出促進に取り組んでいます。

ターミナル内の公共上屋に温度・衛生管理が可能な荷捌き施設（冷凍・冷蔵倉庫／ドックシェルター等）を新たに整備し、全国で3港目の産直港湾として、大ロット輸出産地の形成に向けた輸出環境の強化を図ります。

- Potential -



貴社生産の農林水産物・食品等を 志布志港から輸出してみませんか？ (小口混載からも可。)

志布志港 小口混載

検索

南九州の農林水産物・食品を、
志布志港から世界へ！

志布志港、**冷凍小口混載輸出**
を始めました！！



令和4年5月に、
小口貨物を混載して、
海外輸出しました！

ぜひ、志布志港から
農林水産物・食品の輸出を
一緒にしてみませんか？

【志布志港から各地への輸送日数】

【小口冷凍貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港(中国)	11日
シンガポール港	17日
基隆港(台湾)	7日

【小口ドライ貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数	仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港	14日	ロサンゼルス港	30日
高雄港(台湾)	15日	ニューヨーク港	39日
基隆港(台湾)	17日	シカゴ港	47日
バンコク港(タイ)	19日	ロッテルダム港(オランダ)	54日
レムチャバン港(タイ)	22日	サウザンプトン港(イギリス)	55日
ハイフォン港(ベトナム)	17日	ドバイ港(UAE)	38日
シンガポール港	22日	シドニー港(オーストラリア)	36日



※上記の仕向地(輸出先国)は一部であり、**世界180カ国への輸出が可能**です。まずはご相談ください！
～【農林水産物・食品の海外輸出に興味がある場合は、以下の連絡先までご連絡ください】～

【小口混載に関する相談窓口】 イーキューワールドワイド(株) 080-6215-9384

【輸出に関する相談窓口】 志布志市役所 099-472-1111

【輸出全般の相談窓口】 みなと振興係 内線 (251・253) minatoshinkou@city.shibushi.lg.jp

【企業に関すること】 企業立地推進係 内線 (252・254) kigyouritti@city.shibushi.lg.jp

【農産物に関すること】 茶業振興係 内線 (434・431) tyagyousinkou@city.shibushi.lg.jp

【輸出通関手続きに関する相談窓口】

(株)上組志布志支店 099-473-2497 / 日本通運(株)志布志支店 099-472-1121/

東洋埠頭(株)志布志支店 099-472-1771 / (株)山下回漕店 099-472-1401

鹿児島海陸運送(株) 志布志営業所 099-472-7666

志布志港食品輸出小口貨物助成事業

志布志港湾振興協議会

◆事業目的◆

食品等の小口貨物を輸出するニーズの高まりや国が農林水産物・食品輸出目標額を5兆円(2030年まで)に設定(令和2年3月31日)したことを受けて、志布志港発着する外貿コンテナ定期航路、または、国内定期航路を利用する食品の小口・混載貨物コンテナを輸出する荷主企業に対して、予算の範囲内で輸出に係る経費の一部を助成し、輸出促進を図ることを目的としています。

◆助成内容◆

対象者	要件	助成額
・日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業 ・船荷証券(B/L)の出しの荷主企業	・志布志港発着の外貿コンテナ定期航路及び国内定期航路を活用した輸出コンテナ(リーファー及びCA)貨物 ・通関手続きが長崎税関鹿児島税関支署志布志出張所管轄でなされた貨物 ・小口貨物及び複数企業によるコンテナ混載の食品貨物(LCL貨物)	・助成額 ドライ:1万円/1RT 冷凍:2万円/1RT ・1コンテナ当たり助成限度額 ドライ:3万円/1荷主 冷凍:6万円/1荷主 ・年間助成金限度額 ドライ:30万円/1荷主 冷凍:60万円/1荷主

◆申請方法◆

小口貨物の荷主の場合は、(1)に掲げる①③④と必要に応じて⑤⑥を提出。
複数荷主による小口混載貨物において、荷主の代表者が一括申請を行う場合は、①～④及び必要に応じて⑤⑥を提出。

(1)助成金申請に必要な書類

- ①助成金交付申請書(様式第1号)
- ②助成金申請代表者同意確認書(様式第2号) ※荷主代表者による申請の場合
- ③船荷証券(B/L)の写し
- ④輸出許可通知書の写し
- ⑤輸出小口混載貨物輸送証明書(様式第3号) ※国内定期航路利用時のみ
- ⑥定款及び法人の登記事項証明書 ※志布志市輸出関連助成金新規利用者のみ

(2)助成金請求に必要な書類

- ①助成金交付請求書(様式第5号)
- ②助成金交付決定通知書(様式第4号)の写し ※当協議会からの決定通知書

【お問合わせ】

〒899-7192 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号
志布志港湾振興協議会事務局(志布志市役所 港湾商工課みなと振興係内)
TEL:099-472-1111(内線253) FAX:099-473-2203
MAIL:minatoshinkou@city.shibushi.lg.jp

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

オンラインでの相談も実施しております！！

- 相談日：随時
 - 時間：随時
 - 場所：鹿児島市鴨池新町10番1号
(鹿児島県庁10階 販路拡大・輸出促進課)
※オンラインでの相談可
 - 相談料：無料
 - アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
 - 相談方法：個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
- Tel：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 執行役員部長 通関士
通関	前屋 隆一	鹿児島海陸運送(株)谷山営業所 通関課 課長代理 通関士
金融	森口 真也	(株)鹿児島銀行 地域支援部 国際ビジネス推進室 室長

翻訳・通訳サービスの御案内

アイエス通訳システムズでは、翻訳・通訳サービスを承ります。貿易協会会員は割引価格（一般の5%引き）で利用できます。

海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

(基準翻訳料金表)				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	英語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	中国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,600～	¥8,000～ (400字/1頁)	その他	¥4,750～	¥5,000～ (400字/1頁)

一般通訳（英中韓）料金表		
	貿易協会価格	一般価格
1日料金（8H）	¥57,000＋税	¥60,000＋税
半日料金（4H）	¥33,250＋税	¥35,000＋税

【お問い合わせ先】

〒892-0824 鹿児島市大黒町 4-1-2F
TEL：099-227-5173 FAX：099-227-2767
Email: info@ists.jp



メーリングリストの御案内

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

商談会や見本市、セミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しています。

参加登録は随時受け付けておりますので、関心のある方は事務局 (info@kibc-jp.com) までご連絡ください。

（ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です）

※ご質問等に関しては、当協会アドレス (info@kibc-jp.com) へお願いいたします。

ML に直接返信されるとリスト内メンバー全員に流れてしまいます。

鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興を図り、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：119社（令和6年5月1日現在）

【役員】：会長 塩田 康一

理事 19名

監事 2名

貿易協会の業務

- ① 海外市場開拓の支援
見本市参加、商談会開催
- ② 貿易相談
取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談
- ③ 貿易講演会等の開催
海外市場等に関するセミナーや講演会
- ④ 貿易刊行物の発行・頒布
貿易ニュース鹿児島、ACCESS
- ⑤ インターネットを活用した情報発信
ホームページ、メーリングリスト
- ⑥ かごしま海外ビジネス支援センターの運営
県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2 種会員）

団体 3,000 円（1 種・2 種・3 種会員共通）

【会費】1 種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2 種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3 種会員費・・・団体 50,000 円（1 口あたり/年額）

※1 種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3 種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。